

令和5年度 第15回

日南市教育委員会

会議録

令和6年3月21日（木） 午後3時から
日南市役所・別館2階会議室6

- 1 会議の名称 令和５年度教育委員会 第 15 回会議（定例）
- 2 会議日時 令和 6 年 3 月 21 日（木）
午後 3 時から午後 3 時 45 分まで
- 3 出欠確認
 - （１）出席委員 都甲政文、黒木由香、別府信一、八木真紀子、佐藤泰信
 - （２）事務局 教育部長兼学校教育課長
学校教育課学校教育担当監
学校教育課管理係主査
- 4 場所 日南市役所・別館 2 階会議室 6
- 5 傍聴者 3 名
- 6 開会
【都甲教育長】
「それでは、令和 5 年度第 15 回日南市教育委員会定例会を始めさせていただきます。」
- 7 出席者及び傍聴者確認

【都甲教育長】
「出席者の確認をいたします。教育委員 5 名全員出席でございます。事務局の出席者の確認をお願いします。」

【田中部長】
「事務局は、長本生涯学習課長と上村学校教育課課長補佐が欠席です。」

【都甲教育長】
「傍聴者は本日 3 名見られております。よろしくお願いします。」
- 8 活動報告
 - （１）教育長活動報告

【都甲教育長】
 - ・ 2 月 23 日、黒荷田地区の樹木伐採の住民説明会を 2 回目ですけど、今回は市長も同席

しまして行ってまいりました。

・ 2月27日、南那珂育英会理事会です。来年度の事業計画、それから予算について理事に審議していただきました。

・ 2月28日、3月5日、3月15日、この3日間かけてですね、教育委員会の表彰をしました。本来ならですね、一堂に会してやる予定だったんですけど、皆さんなかなか忙しくてですね、欠席が多くてもう今回は回らせていただきました。2月28日が振徳高校の男子生徒の全国的な農業鑑定競技会、文部科学大臣賞ですね。それから吾田小学校合唱部の全国大会金賞で、日南高校は統計コンクールで宮崎県1位、そして国でも優秀賞をもらったということで表彰してきました。

・ 3月3日、市の公民館大会ですね。そして地域を創る交付金活動報告会ということで、表彰があった後で、まず県防災士ネットワーク日南支部の方、続けて北郷町づくり協議会の方、そして油津地区公民館連合会の方からそれぞれ活動報告事例発表がありました。

・ 3月5日、個別校長会。大体ですね、4月1日付の各学校の職員配置が分かりましたので、各学校の欠員状況を示してですね、臨時的任用講師を確保するよう伝えたところでした。

・ 3月6日、日南就労支援ソリューション。これ中学生の3年生の子どもさん対象にですね、割と不登校の子が多くなってるんですけど、その子達の就労支援をするってことですね、今卒業した子と、現在中3の子2名が市内の事業所2カ所で研修しています。ちょっとそこに行かせていただいて来てました。1カ所はガソリンスタンドなんですけど、実際の中3の子がおりまして、一生懸命車にワックスを塗ってました。ニコニコしながらですね。そして店員の方に聞いたら非常に素直に一生懸命やってくれるということでした。

・ 同日、市長表敬として、レスリングとサッカー、この2つの競技の表敬訪問を受けました。レスリングの方は、飢肥小の5年生の河野華穂さんという方が全国大会3位になりまして、その表敬でした。サッカーは、九州大会に出るんですけど、それぞれ油津FCと日南エストレラFC、この2チームが表敬してくれました。何とこの2チーム準決勝で当たってですね、日南同士がということやったわけですね。

・ そして同日夕方、国際塾の閉塾式。今年も1年間積極的に活動してくれてですね、24名の塾生が修了証書を手にしました。また後で感想あったらお願いします。

・ 3月11日、第2回の社会教育委員の会でした。本年度の社会教育事業実施状況等、補助金交付団体の活動報告をした後に、社会教育団体の令和6年度の補助金について意見をいただきました。

・ 3月14日、臨時教育委員会。皆さんに集まっていただきまして、教職員の異動の概要について説明させていただきました。

・ 3月16日、中学校の卒業式でした。榎原中学校に行かせていただきましたが、今回からは以前に形に戻ってですね、多くの地域の方も参加されておりました。また皆さんか

らお願いします。

- ・ 3月18日、防犯ブザーの贈呈式がありました。日南生コン事業協同組合から今年も小学生の新入生防犯ブザーの寄贈をしていただきました。NHKのニュースに出たみたいですね。

- ・ 3月19日、これは毎年ですけど、王子製紙新労働日南支部青年女性活動推進部からの寄附金、この団体の方々が毎年2回正門に立って、職場の募金活動をして、今年はですね、72,500円という額の寄附金をいただきました。昭和49年から続いてもう50年なんですね。毎年高校生2名ぐらいにそういう給付をさせてもらってます。

- ・ 同日夕方ですけど、学校給食会総会がありました。これ各学校の校長とPTA会長に集まってもらわけですけど、パンの製造がなくなって、パンの供給を別の所からしてもらってるわけですけど、その種類が増えるってことと、それから学校給食費の公費負担化について説明させていただきました。

(2) 委員活動報告

【別府委員】

2月26日ですけど、社会福祉協議会、共同募金調査委員会に行ってきました。各団体の助成金の交付金の確認を行い、無事終了したところです。引き続きですね、3月21日、社会福祉協議会の自主的報告会が行われますので、こちらの方に参加していきます。

あと、3月16日に北郷小中学校の卒業式に出席してきました。小学生が38名、中学生が23名、こちらの校長先生の方から卒業証書が手渡されまして、私の方から告辞を読み上げさせてもらったんですけど、卒業式の前で来賓席の話で上がった意見で、やはりこのコロナ時で来賓数を減少した状態ということで、それがまだ今続いてやっぱり数の少なさに驚いてるってということで、各学校でどこまで呼ばれるかっていうのがあると思うんですけど、コロナ前の状態に戻して欲しいという意見がですね、来賓の方々から上がってきたところです。やはり地域の方で子ども達を守っているというところもあって、やっぱりみんなで祝ってあげたいという思いが強いんだなと感じたところです。あと、PTA会長の挨拶も省かれている状態でしたので、卒業式もそうなんですけど、入学式は特に初めて小学校にお子さんを預けられる親御さんにとっては会長さんとの顔合わせっていう意味でも1つの安心感に繋がると思うので、こちらの方ですねぜひ入学式からはコロナ前の状態に戻していただければなと感じたところです。

【八木委員】

私の方は、3月7日の国際塾の閉塾式に参加させていただきました。ALTの先生達と個人的にとっても仲がいいんですけど、皆やっぱりチームワークが良くて、明るい子ばかりなので、これ、生徒達も楽しかったんじゃないかなと思います。閉塾式の印象としては、なんか本当に日本式だったので、アメリカのやっぱり卒業式ってとっても華や

かで楽しいらしんですね。だから、英語のスピーチが聞けたりとかそんな形にまた変わっていくのもいいのかなと感想を持ちました。

それから16日に飢肥中学校の卒業式に参加させていただきました。PTA会長さんの挨拶がありました。で、議員さんとか大分来賓の方達の数も戻ってすごく喜ばれたんですけど、いつも登下校の見守りをされてる区長さんとか声かけてみたら、いやまだ僕達までは声かけられてないんだよって言われたので、やっぱり毎日ね、朝30分以上ですかね、立ってらっしゃる方がまだ呼べない状況なのかなと。だから別府委員と同じようにもうちょっと元早く戻るといいなと感じました。

あと、全然教育委員会活動ではないんですけど、穆佐小学校ですかね、旧の、あそこカフェになって、IT企業が入ってるんですけど、そこをこの間ちょっと見学に行っただんですけど、ああいうふうになんかとてもおしゃれな空間になってるんですね。もうああいうふうに閉校になった学校も活用できて素晴らしいなと思ったので、日南もこれからそういう方にいろいろ勉強して、面白い取り組みができればいいのかなと思いました。

【佐藤委員】

私の方は、2月29日に幼保小の連携担当者会、そちらの方にちょっと参加させていただきました。日南市が今年から指定になって、北郷地区でまずモデルとしてやってみるということでいろいろ説明があって、かけ橋プログラムのなんか一応こういうのを作りましたっていうのも見せていただきました。今までずっとこれは古くて新しい課題というか、もう何年も前からですね、接続は大事大事ということで言われてたんですけど、いよいよ本格的に始まるのかなということで、非常にうれしく思いました。このカリキュラムを見せていただくんですね、例えば期待すべき子ども像というのが5歳児、年長と小学校1年生で共通の掲げてあって、相手のことを考え、思いやりの心を持ち、決まりを守って行動する子どもというのが書いてあって、率直な感想としてはですね、目標とする分にはいいんですが、そのことにどうやって子ども達を導いていくかっていうところが非常に大事なと。この中の配慮事項として、先生の関わりというところにも、子ども達のつぶやきや活動の様子を丁寧に見るとか、それから挑戦しようとすることを大事にするとか、子ども達に寄り添っていきましようというのが書いてはあるんですけど、やっぱりここをすごく大事にして欲しいなと。決まりを守るぞというのを、それを一番にもう目的としてですよ、決まりを守れ守れっていうようなアプローチをされてしまうと、やっぱ子ども達はそれが一番になってしまって、自分たちの思いとか表現しなくなってしまうということが考えられると思うんですね。

日本の幼児教育とか小学校とか学校教育の素晴らしいシステムが出来てるんですけど、世界的に見ると、子どもの人権の視点から考えると、子どもの意思表示っていうところがやっぱり十分保障されてないんじゃないかというところと言われてるところで、幼児教育の方もサークルタイムとかですね、子ども達でいろいろ話し合う時間を大事に

しましようというのが今すごく言われてるので、全てその子ども達に決めさせるということではもちろんないんですが、子ども達の思いとか、そんなのが間違ってもいいからどんどん遠慮なく安心して言えると。その上でいろんな、そうだねって思いも聞きながら相手のこともどうだとか思いやりもどうだとかいうのに気づいていくようなですね、そういう流れは大事にしていきたいなと。

ちょうど子ども家庭庁の方からも初めの100ヵ月育ちのビジョンというのが出されて、この100ヵ月というのが赤ちゃんがお腹の中にいる時から大体小学校1年生に上がるぐらいまでを100ヵ月と、ここの繋がりがすごく大事ってということが言われてまして、その中でも愛着形成とか、それから先ほどの子どもの思い、そういうのをしっかりとらえましようとかいうのがすごく強調されてますので、これも大事にしながら広まっていくといいなというふうに思ってます。

それから、日南高校の卒業式にちょっと評議員をやっている関係で行ってきました。3月1日、コロナ明けでどの程度戻ったかってのは正確な情報は聞いてなかったんですけど、そこそこ来賓の方もいらっしゃって、会長さんも話しされてよかったと。いい雰囲気、私が一番感動したのがですね、卒業式の歌の中にRADWINPSの「正解」っていうのがあって、もう5年ぐらい前から歌ってるそうなんですけど、歌詞がですね、非常に私は心を打たれてですよ、正解のある問いはもうたくさんみたいな、受験勉強とかずっとやって答え、正解を求める学習がひよっとすると多かったのかなと。その中でも人生の問いというのは正解がなかなかなくて、それを一生かけてやっていくもんだっていうような歌詞なんです。例えば好きな子を振り向かせる方法とか、喧嘩してしまった友達と仲直りする方法とかそういうのを考えていきたいというような歌詞で、だから非常にこれからそういった社会出ていく、或いは大学でまた違った学びをする皆さんにはぴったりの歌だなと。どうしてこの歌歌い始めたんですかっていうのがなんかちょっといまいち判明しなかったんですけど、うちの職員卒業生がいるので、なんか5年ぐらい前歌いましたって、いい歌ですよってということなんで、またそういう視点、やっぱりすぐ答えが出るようなことではなく、いろいろ悩みながらずっと一生かけて問いを解決していくんだってその姿勢を大事にしましようという歌が歌われてたっていうのが、ちょっとすごく嬉しい、感動しました。

【黒木委員】

私の方が、3月7日に国際塾の閉塾式に参加させていただいて、子ども達の緊張した顔というか式典という形だったので、子ども達が緊張した感じで並んでる表情を見ながら式が進んでいったんですけど、スライドショーでその国際塾の1年の活動を見た時に、子ども達のすごい笑顔があふれる映像がそのスライドショーには詰まってて、こういう顔をこの閉塾式の時に見れたらいいなっていうのを感じましたので、子ども達が発表っていうかいうのも緊張するかもしれないんですけど、何かこう子ども達の笑顔がもう少し見れるような閉塾式、音楽があったりとか、それちょっと明るい空気感があると

子ども達の緊張感もリラックスしていいのかなっていうのを感じました。でも、すごくもうこれは本当にいい取り組みだなと毎年感じるところです。

あと、16日に私は油津中学校の卒業式に参加させていただきました。ここはブラスバンド部ですかね吹奏楽部があるので、もう生演奏で入場からワーって音楽が流れてお花もいっぱい体育館に飾られていて、コロナ明けで元に戻っているかどうかって言われたらあれなんですけど、それでも十分な保護者と下級生在校生に見守られて堂々と入場してきた3年生の姿に感動したんですけど、ここでもやっぱり3年生ずっとこう最初から緊張した感じでずっと座ってて後半感動してきて卒業式の歌私は久しぶり聞いたので感動して泣くのかなって思ったんですけど、意外と結構しっかり子ども達、吹奏楽があるからかな、演奏も生演奏でものすごいこう声を出すんですよ。先生方も永山校長先生が音楽の先生っていうのもあって、先生の歌声も響き渡っていて感動の涙っていうよりはもうすごい思いを込めて歌って、みんな晴れ晴れしく笑顔で退場していったのがすごく印象的でした。とてもいい式だなと思いながら、私も明るい気持ちで卒業式を見ることが出来て良かったと思います。

【都甲教育長】

閉塾式ですよ。私がお礼の言葉を言う場起こしたじゃないですか。あれ、打ち合わせなしで、やっぱり私の方だけ見てしゃべるのは、涙ねもったいないじゃないですか。だから急遽ああやってさせたんなんですけど。そういうの今いろいろ意見出たんなんですけど、閉塾式いろいろ変えていきながらやったらどうかな。修了証を渡すときにもちょっと音楽を流してやるとかね、また考えていきたいなと思いました。

それと私は卒業式行ってもものすごく感動したのは、私は榎原中に行ったんですけど、式の冒頭に市歌を流してたんですよ。市の歌、これは各学校で練習させてくださいねって今言ってるんですよ、幾つになっても歌えるように。あれは南郷北郷日南のなんか歌詞の感じが割と考えて作ったじゃないですか。一番最初は海の歌詞でやっぱり南郷のイメージって感じですよ。それを5人しか卒業生いなかったんですけど大きい声で歌ってくれてですね、そこに何か感動しました。校歌より感動したんですよ。他の学校はどういう形でこういう儀式の時には市歌を流すなり歌うなりしたらどうかって話はしてるんですけどね。多分歌えると思うんですよ。こういう形で定着していくといいなと思いました。

9 前回の議事録承認

第13回の議事録について了承

10 議事について

議事1 学校給食費公費負担について

(田中部長)	学校給食費公費負担について説明。
(佐藤委員)	給食も保護者に直接お金を払うわけではないんですね。
(都甲教育長)	そういうお金の動きは全て市から給食センターへの流れですね。
(田中部長)	お金利用することは、給食費を他のものに流用することはないと
(佐藤委員)	いうふうに考えております。
	以前、食材費も上がったとか、業者さんの安定供給ができたりできなかったりとか、それで質が良くなったり悪くなったりとかいうのがあってちょっと聞いたんですけど、その給食費が決まってるんでそんな対応がしにくいというのもちょっと聞いたことがあって、だから別の業者さんに変えて安定供給を図りたいとか、それからもっといいものにしたいとか思っても、日額幾らかというのがきちっと決まってるんでもうどうしようもないんですよってのを栄養士さんから聞いたんですけど、その辺は何か対応しやすくなるんですか。ひょっとすると。
(田中部長)	日額につきましては、今年度の物価上昇の部分も一応考慮いたしまして、ただ、今年度に相当額給食費を上げてる関係があって、今の状況を見ますとこの金額でいけるんじゃないかということで、来年度の給食費については今年度と同額を見込んでいますところ。年度末に毎年次年度の給食費について、その物価上昇率とかそういうものを勘案しながら、給食費は決めていきますので、相当な物価高騰があるとかっていう部分については、それを見込んで予算要求をしていくようなことになると思っております。
(佐藤委員)	今までよりはそういう対応もしやすくなる、あまり極端には変わらんでしょうけど、その保護者負担を増やすわけにはいかないんでちょっと食材の質を上げられないとか、ああいうことは少しハードルが下がるのか。まあわかりませんね、そこは。
(田中部長)	高騰が見込みと相当変わるというようなことになると、その時には補正を組んだりっていう形にはなると思うんですけど、状況を見ながらその都度協議をしていくような形になると思いますけど、今までと同じように、給食費の金額については年度当初に今年度の物価上昇を見越してしているってところがありますので、今まで特に大きくは、今度からすごく贅沢になるとか、そういうことはないと考えます。
(八木委員)	これすいません。もう一番下なんですけど、保護者の振込ってことはやっぱり振込料とかもこの予算の中に入ってるんですか。

(田中部長)	ちょっとこれは公費になりますので、現在は公費をそれぞれの口座に役務の提供を受けた分を業者さんにお支払いする時についても、現在は銀行さんのご厚意で振込手数料についてはないんですけど、今後は振込手数料について必要になってくるような動きもありますので、その分については予算の方、市の方で振込手数料が必要になった場合、市が振込むのでその分については予算を計上していくようなことがあるかもしれません。
(都甲教育長)	今の時点ではいらないです。 県内9つ市があって、全額出すのはえびの市、日南市ですね。小林市が補助ですね。 明日議会が最終日で可決されれば、これが4月1日からスタートということになります。

※公務のため、田中教育部長退席

議事2 令和6年度日南市教育基本方針について

(藤岡担当監) (都甲教育長))	令和6年度日南市教育基本方針について説明。 こういうのを基にやっていくわけですけど、おいおい話をしていきますけど、また私が6年度考えたいのはやっぱり先生方の資質の向上みたいな考えていきたいと思ってまして、例えば、今臨時の先生がですよ増えてる状況もあって足りない状況もあるんじゃないですか。やっぱああいう先生方の力をつけたいなと思って、希望者を対象にですね月に1回2回ぐらいは来てもらって勉強会をしたいなとかですよ。 あと、学校には研究主任っていう1年間トータル校内研究であるんですけど、それをまとめる人がいるんですけど、なかなか孤独な仕事でこの研究主任ってのは大変な仕事でもあるんですよ。これ、この人たちもですね、年に1回2回ぐらい来てもらって、お互いやっぱ悩みとか出しながら質の向上を図っていけたらなと思ってですね、そういう形でやりたいなと思います。 あと合わせてうちは指導主事3名おりまして、7校ずつですね担当を決めて学校回ってもらってるんですけど、今度はその若い先生から中堅どころの先生も月1回ぐらい学校行っていますので、その段階で授業とか見せてもらいながら、その先生方の力量アップをお手伝いさせてもらいたいなと。もちろんその学校にいる先生方の資
--------------------------------	--

質向上は校長先生にお願いするんですけど、手伝いとしてですねやらせてもらう。校長先生にはベテランの先生達のご指導もしてもらわないといけないからですよ。やっぱ40代の指導主事が行ってベテランの先生に対して、なかなか難しい面もあったわけですよ。やっぱり校長先生からいろいろそっちは話をしてもらう。そんなことをですね、4月最初の校長会で話をしようと思ってます。

議事3 次年度の計画について

(蛭原主査)
(都甲教育長)

次年度の計画について説明。

今年は6年度はですね、1つ大きい行事が7年度にもなりますが、お話ししたかもしれませんが、寄附をいただいて、日南の子ども達のためについていうことで是非いい話を聞かせてくれと、いい経験をさせてくれということで、10月に市内の全中学生を集めてですね、講演会をする予定です。多目的に千人以上集めなきゃいけないですね、とりあえず日程とか決めたんですけど、後はもう講師の問題で、できればオリンピックがあるのでオリンピックに関わるような人が来ればですね、思ってるんですけど。あんまりいい成績となると忙しくなってですね、難しいですけど。

(佐藤委員)
(都甲教育長)

為末先生とかいい話ありますよね。

そうですね。

一番の条件は、中学生が知らないといけないんですよ。知ってなきゃ誰って話だからですね、なかなか最初話が入らないんですよ。逆にYouTuberなんかはすごい有名なんですよ。だからHIKAKINなんかでもすごいと思うんですよ。なかなかそういうYouTuberはどうなんだってあるんですけど、難しい面もあるからですよ、一生懸命人選をしてしっかりいい話なれるようにねやろうと思ってます。

あと、途中途中で皆さんにお聞きしますが、例えば出かける教育委員会とか開かれた教育委員会で、どういふこと協議をしたいですかとかありますので、遠慮なくお話をさせていただいて、何かね実のあるそういうことをしたいなと思ってますので、また考えておいてください。

(佐藤委員)

授業を見たいのと、学校訪問の時やっぱり短いじゃないですか、5分10分ぐらいで。その学校訪問の形を変えるってのは難しいかもしれないですけど、その教育研究所の、まだ研究授業はあるんですよ。またそんなの教えていただけると。

(都甲教育長)	どんな授業を今目指してるのか、やっぱ授業がメインになるので、その中で学力向上なり子ども達の居場所づくりなり、それも全部授業でやっぱり必要な要素になってくると。 あと、うちは複式の研究もやってるんで、そういうのも見に来てもらったり、あと、初任者なんかは普段定期的にやってるからですよ、ちょっと学校に電話してもらって見に行っていていいですかって。中にははりきる初任者もいるからですね、頑張りますとか言ってますよ。また何かこう感想でも言ってもらえると励みじゃないかな。 その、授業見に行くってことはもう全然何て言いますか、逆に行っていたきたいなと思います。ご都合がつけばですね。やっぱり単独訪問とは違う普段の先生達の姿を、もうだから指導案もいらないと、行かせてもらって子ども達の様子と先生の様子を見せてもらえますかっていうのを、うちに連絡してもらえば、うちから学校に連絡しますので、その辺がうまくいけば、若手が見たいね、中堅が見たいねとかですよ、ベテランが見たいねってこともできるからですね。学校も大きいところ真ん中のところ小さいところもあるからですね。なかなか複式なんか見とっても勉強になりますしね。両方反対側向いてですねやるっていうのは。 わかりました。担当監何とかそういうのを考えながらお願いします。
---------	--

1 1 その他

(1) 4月行事予定について

【都甲教育長】

4月いろいろありますけどよろしくお願いします。

先程年間計画ありますけど、6年度は5月に中学校の体育大会がありますので。

【八木委員】

噂では小学校も動かすという噂があったんですけど小学校は。

【都甲教育長】

小中一貫校のところは一緒に小学校もしてる。小学校単独のところは、今までとおり10月の最終週に行くと思います。

(2) 通学路の危険箇所点検

- ① 日 時 令和6年4月23日(火) 午後1時から午後2時40分
- ② 集合場所 ふれあい健やかセンター正面玄関

(3) 第1回 教育委員会会議（定例）

- ① 日時 令和6年4月23日（火） 午後3時から
- ② 場所 市役所別館2階会議室（会議室5）

(4) その他

【黒木委員】

5月4日に鵜戸で能のクラウドファンディングで資金を集めてみたい、あれの詳細が分かればなと思ってお聞きしたかったんですけど。結局資金が集まらなかったら実現しないということなんですよ。すごい魅力的で、能が見れるなってすごいなと思って。ちょっと詳細がわかればと、どんなことでそうなったのかっていうのが聞けたらなと思って。何か教育委員会が後援で入ってたので。

【都甲教育長】

鵜戸神宮の話なんで。ちょっと宗教的なものもありますので、教育委員会として後援ぐらいしかできないんですよ。私も生涯学習に文化祭みたいなものじゃないですという話したら、行政としてはそこまではと。

【黒木委員】

一般で資金が集まるとすごくそうですね、何か市が補助してではなく、見たい人はぜひ開催して欲しいという気持ちで開催されるといいなと思いながら、その資料を拝見したただけだったんですけど、大丈夫です。ありがとうございます。

12 閉会